

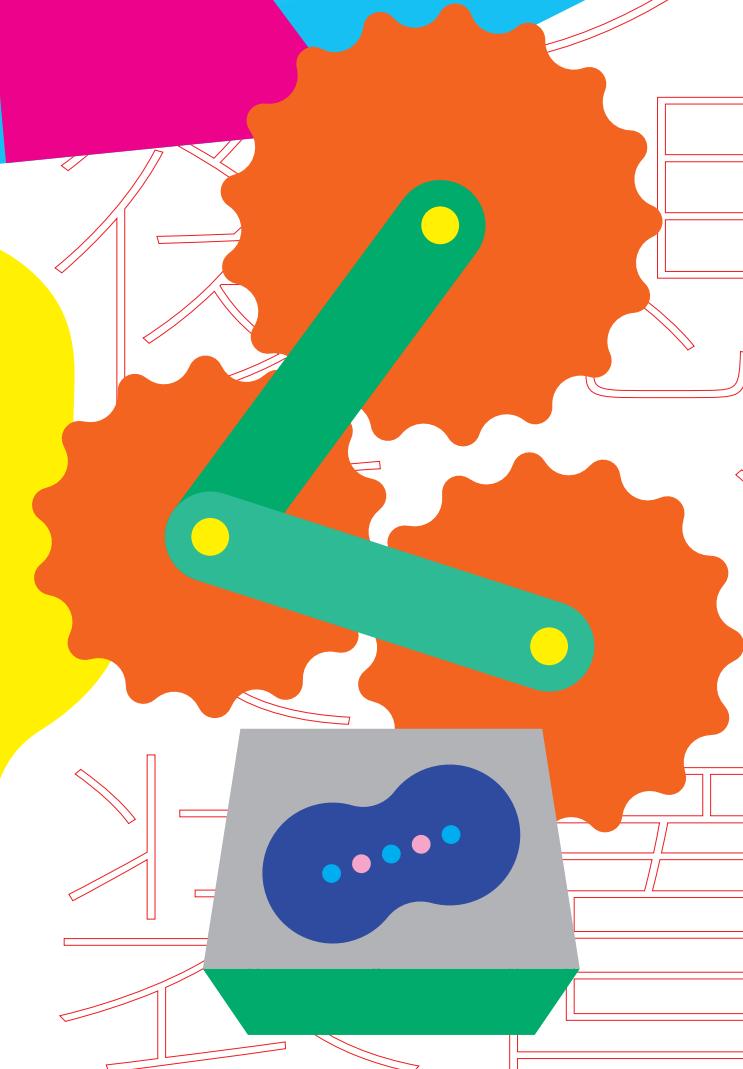
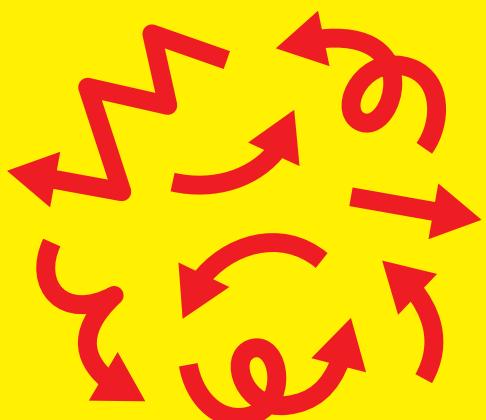
ななめな見方でかんがえて

いろんな表現に

チャレンジしてみよう

参加者募集 応募締め切り3月11日

YANO HONAMI  
SUGE SHUNICHI  
NAKAJI HIROAKI



# ななめな学校

2026年3月21日 [土] 参加費：無料

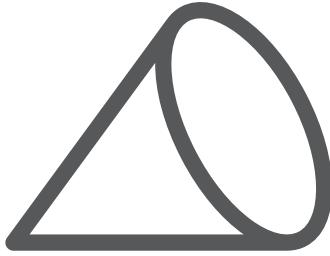
1限目：10:00-12:30 2限目：14:00-16:30 講師：矢野ほなみ先生（アニメーション作家）・菅俊一先生（コグニティブデザイナー）・中路景暁先生（エンジニア/アーティスト）

対象：小学校3年生～6年生 場所：千葉市役所2階XL会議室 主催：千葉市 受託者：Chiba Media Art Project <https://naname.school/>

ななめな学校 ななめな学校は、アーティストやデザイナーといったクリエイターが先生となり、いつもとは違った「ななめな」ものの見方で、さまざまなメディアを使った新しい表現に挑戦する学校です。

△ Chiba School for Arts and Media

令和7年度 体験・創造ワークショップ事業



# ななめな学校

Chiba School for Arts and Media

## ななめな学校？

ななめな学校は、アーティストやデザイナーといったクリエイターが先生となり、いつもとは違った「ななめな」ものの見方で、メディア・テクノロジーを使った新しい表現に挑戦する学校です。光や音、映像やセンサーといった技術を使って、色々な表現をしてみよう！

<https://naname.school/>

### 1 かたちのないものを アニメーションでかたちづくる

かたちのないものに、かたちはある？アニメーションで思いついた気持ちやイメージに、いろいろかたちをあたえてみよう。バラバラマンガをつかって、自分にしかつくれないアニメーション作品をつくります。



やの  
矢野ほなみ先生  
アニメーション作家

瀬戸内海の島生まれのアニメーション作家。『骨嗜み』でオタワ国際アニメーション映画祭グランプリ他受賞。文化庁メディア芸術祭新人賞受賞。ミュージックビデオやNHK『みんなのうた』なども手がける。

<https://honamiyano.com/>

### お申込み番号

各授業、同じ内容で午前と午後の2回開催します。  
ご希望の時間帯もあわせてお選びください。  
保護者の方も見学できます。

	10:00-12:30	14:00-16:30
授業1	1-AM	1-PM
授業2	2-AM	2-PM
授業3	3-AM	3-PM

ななめな見方でかんがえて  
いろんな表現に  
チャレンジしてみよう

2026年3月21日[土]

1限目 10:00-12:30 2限目 14:00-16:30

参加費無料  
令和7年度 体験・創造ワークショップ事業  
応募締め切り 3月11日(水)

(受付は授業の30分前から行います)

場所：千葉市役所 2階 XL会議室

対象：小学校3年生～6年生

定員：各20名(応募多数の場合抽選)

費用：無料

主催：千葉市／受託者：Chiba Media Art Project

イベント当日はカメラマンが授業の様子や参加者の作品を撮影し、千葉市や、ななめな学校のホームページ、SNS等で公表します。また、報道機関の取材が入ることがあります。予めご了承ください。

## 申込み方法

紙面左下の「お申込み番号」をご確認の上、申込みフォームからご応募ください。受講の可否は3/13(金)までに、メールにてお知らせいたします。迷惑メール対策等を行っている場合には「city-chiba@s-kantan.com」からのメールが受信できるように設定してください。

問い合わせ先：千葉市役所 文化振興課 TEL 043-245-5961

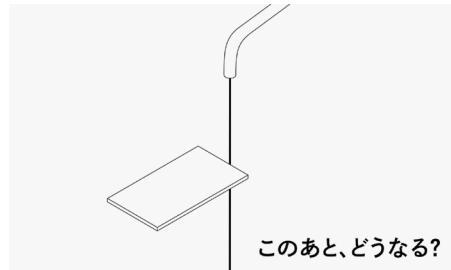
申込期間 2月16日[月]～3月11日[水]

申込みフォーム(千葉市電子申請)  
[https://apply.e-tumo.jp/city-chiba-u/offer/offerList\\_detail?tempSeq=39126](https://apply.e-tumo.jp/city-chiba-u/offer/offerList_detail?tempSeq=39126)



### 2 その後を、 想像してみる

私たちが未来のことを「どうなるんだろう？」と想像する時に起きたワクワクする気持ちは、いろいろな新しいものを作るための大変な力です。アニメーションの「その後」を想像してみるとことから、その力を使いこなしてみよう。

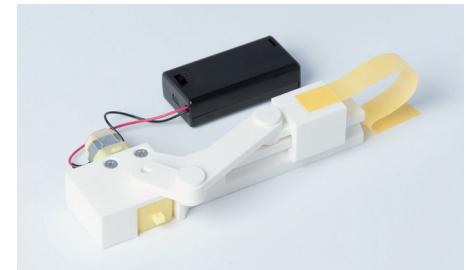


すげしゅんいち  
菅俊一先生  
コグニティブデザイナー

色々なやり方で人がつい見てしまうものを作っています。NHK Eテレ「2355」ID、21\_21 DESIGN SIGHT「ルール?展」展示ディレクター、著書に「観察の練習」「行動経済学まんが ヘンテコノミクス」など。  
<https://syunichisuge.com>

### 3 モーターを使って モノに動きをつける

モーターと機構をつかうことで普段は動かないモノに動きをつけることができます。いろいろなモノをまわしたり押し引きたり繰り返しの動作をさせ、どんな動きをするか観察し、観いていたくなる装置をつくります。



なかじ ひろあき  
中路景暁先生  
エンジニア/アーティスト

機械設計を中心にエンジニアとしてアーティストやデザイナーの作品制作に携わる。また、自身でもベルトコンベア等の機械装置から生まれ出される表現に焦点を当てた作品制作を行っている。主な展覧会にTOKYO NODE「デザインあ展 neo」など。

## 会場アクセス

### 千葉市役所

〒260-0026 千葉県千葉市中央区千葉港1-1

千葉都市モノレール 市役所前駅から徒歩2分  
JR千葉みなと駅 千葉港方面出口から徒歩7分  
千葉都市モノレール 千葉みなと駅から徒歩7分

会場には、千葉都市モノレール 市役所前駅側の1階 さくら広場側出入口からお入りください。  
※駐車場は有料でご利用いただけます。

